

戸籍情報システム標準仕様書 第16版(平成25年3月)

加 除 表

	業務(届書)名	除 去 頁	枚 数	加 入 頁	枚 数
1	目次	目次の2枚目	1	同	1
2	帳票設計書 第5.6.(2)	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		013	1	同	1
3	出生届 第7.2.(5).1	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		064	1	同	1
4	認知届 第7.2.(5).2	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		044	1	同	1
		046	1	同	1
5	養子縁組届 第7.2.(5).3	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		024	1	同	1
		029-1~030-1	3	同	3
		091・092	2	同	2
		099	1	同	1
6	養子離縁届 第7.2.(5).4	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		001	1	001・001-01	2
		030	1	同	1
		174	1	同	1
7	養子離縁同時73条 の2届 第7.2.(5).7	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		027	1	同	1
		147~158-1	13	同	13
8	離婚届 第7.2.(5).9	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		011	1	同	1

	業務(届書)名	除 去 頁	枚 数	加 入 頁	枚 数
9	未成年者の後見届 第7.2.(5).13	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		008-1	1	同	1
		010	1	同	1
		027-1	1	同	1
10	死亡届 第7.2.(5).15	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		013	1	同	1
		027	1	同	1
11	推定相続人廃除届 第7.2.(5).19	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		004	1	同	1
12	入籍届 第7.2.(5).20	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		024～027	7	024～027-1	8
		031	1	031～031-1	2
13	国籍取得届 第7.2.(5).22	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		006	1	同	1
14	帰化届 第7.2.(5).23	—	—	修正履歴・平成25年3月	1
		033	1	同	1
		037	1	同	1
15	戸籍副本データ管理 システム 第7.2.(24)	—	—	表紙・001 (第7.2.(23)「不受理処分整理簿管理」の後に続ける)	2

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第1分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社

## 第6 戸籍システムと関連事務の処理概要

- 1 はじめに
- 2 記載事務
  - (1) 死産届書
  - (2) 附票事務及び住民基本台帳法9条2項関係
- 3 証明事務
  - (1) 死体埋火葬許可証
  - (2) 身分証明書
  - (3) 相続税法58条通知
- 4 人口動態調査事務
- 5 民刑事務

## 第7 システム化に係わる「詳細設計」等資料編

- 1 「システム処理」の要件定義について
  - (1) 要件定義書の作成方法
  - (2) 要件定義書の共通仕様について
- 2 要件定義書
  - (1) 「業務選択」処理
  - (2) 「検索」処理
  - (3) 「届出選択」処理
  - (4) 「異動検索」処理
  - (5) 「審査」処理
    1. 出生届(含国籍留保)
    2. 認知届
    3. 養子縁組届
    4. 養子離縁届
    5. 特別養子縁組届
    6. 戸籍法73条の2届
    7. 養子離縁届同時戸籍法73条の2届
    8. 婚姻届
    9. 離婚届
    10. 戸籍法77条の2届
    11. 離婚届同時戸籍法77条の2届
    12. 親権(管理権)届
    13. 未成年者の後見届
    14. 保佐届
    15. 死亡届(含本籍分明)
    16. 失踪宣告届
    17. 復氏届
    18. 姻族関係終了届
    19. 推定相続人廃除届
    20. 入籍届
    21. 分籍届
    22. 国籍取得届
    23. 帰化届
    24. 国籍喪失届
    25. 国籍選択届
    26. 外国国籍喪失届
    27. 氏の変更届
    28. 戸籍法107条2項届
    29. 戸籍法107条3項届
    30. 戸籍法107条4項届
    31. 名の変更届
    32. 転籍届
    33. 就籍届

- (6) 「処分決定」処理
- (7) 「仮戸籍表示」処理
- (8) 「エラー履歴表示」処理
- (9) 「移記事項入力」処理
- (10) 「決裁用帳票出力」処理
- (11) 「決裁」処理
- (12) 「証明書発行」処理
- (13) 「各種ファイル更新」処理
- (14) 「受領番号確保」処理
- (15) 「帳票出力」処理
- (16) 「統計」処理
- (17) 「関連業務」処理
- (18) 「一括」処理
- (19) 「行政区画土地の名称」変更
- (20) 「受付ファイル欠番」処理
- (21) 「再製」処理
- (22) 本人届出確認台帳管理
- (23) 不受理処分整理簿管理
- (24) 戸籍副本データ管理システム

### 3 その他関連資料

- (1) 「民事行政審議会の答申について」
- (2) 「セットアップ部会検討結果報告書」
- (3) 「附票部会検討結果報告書」

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第2分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社



第5 6 (7)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1/1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
涉外届書写送付目録		平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16

1. 様式

- (1) A4版横
- (2) 出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準ずること。

2. 編集条件

- (1) 出力サイクル  
月次処理とし、1ヶ月分(1日から末日)を編集する。
- (2) 抽出条件  
受付ファイルのレコード中  
「涉外区分」=1(涉外)かつ  
「処理区分」=1(受理)かつ  
「届書送付目録区分」=1(有)のレコードを抽出する。  
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。  
認知届が「胎児認知」の場合は出力しない。  
出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、胎児認知を目録に出力する。
- (3) 明細出力順位  
①[処理年月日].....昇順  
②[受付年月日].....昇順  
③[受領番号]  
※[処理年月日]は、[発年月日]=スペースのとき、[受付年月日]  
[発年月日]≠スペースのとき、[収年月日]

3. 運用関係

特になし

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第3分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).1 (出生届)	1. 標準仕様書修正(出生100(2010年1月22日議事)) 12版で追加された(17)～(21)審査について、不受理要件となる内容を修正  (修正前) (17) 届出人. 資格≠母 かつ 新戸籍の本籍≠入るべき戸籍. 本籍 (YES,NO)  (修正後) (17) 届出人. 資格≠母 かつ 新戸籍の本籍≠入るべき戸籍. 本籍 かつ 新戸籍の本籍≠スペース かつ 入るべき戸籍. 本籍≠スペース (YES,NO)	64	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(出生届)	システム化調査研究会	平成 6年 12月 1日	平成25年 3月 1日	16	71/79
処 理 名	3.17 審査 (出生区分=非嫡出子)			根 拠 法 令 (マニュアル処理)			
	(1) 入るべき戸籍欄≠スペース かつ 入るべき戸籍の母筆頭者区分=0 かつ 入るべき戸籍の母配偶者区分=0 又は 届書の父外国人区分=0 かつ 届書の母外国人区分=1 かつ 胎児認知日≠スペース 又は  届書の母外国人区分=1 かつ 届書の母本籍=無国籍 (YES,NO)			/			
YES	(2) 新戸籍欄≠スペース (YES,NO)			/			
YES	(3) → (9)へ			/			
N O	(4) 届書の母外国人区分=1 (YES,NO)			/			
	YES	(5) エラーメッセージ 「子につき新戸籍編製ですが、新戸籍欄への入力がありません。」を表示			(6) 3.0審査へ	不受理	
	N O	(7) エラーメッセージ 「母につき新戸籍編製ですが、新戸籍欄への入力がありません。」を表示				不受理	
N O	(8) 新戸籍の本籍≠スペース (YES,NO)			/			
	YES	(8-1) エラーメッセージ 「母の現在戸籍への入籍です。新戸籍欄への入力は出来ません。」を表示			(8-2) 3.0審査へ	不受理	
	N O	(8-3) → (9)へ			/		
	(9) 届出人. 資格=母, 同居者, 医師, 助産師, 立会人, 法定代理人, 公設所の長, 船長, 親族 のいずれかである (YES,NO)			/		戸52	
YES	(10) →				(10-1) 3.0審査へ		
N O	(11) エラーメッセージ 「非嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。」を表示				(12) 3.0審査へ	不受理	
	(13) 削除			/		(13)~(16)を削除	
YES	(14) 削除				(15) 削除		
N O	(16) 削除						
	(17) 届出人. 資格≠母 かつ 新戸籍の本籍≠入るべき戸籍. 本籍 かつ 新戸籍の本籍≠スペース かつ 入るべき戸籍. 本籍≠スペース (YES,NO)					12版改修→16版改修	
YES	(18) エラーメッセージ 「新本籍と従前の本籍は同一でなければなりません。」を表示				(19) 3.0審査へ	戸籍法30-3	
N O	(20) →				(21) 3.0審査へ		



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(認知届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	16/20	
処 理 名	5.2 身分事項 被認知者編集 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届出人(資格1)		中間ファイル (届書)	届出人資格1		認知種別=2かつ 届出人資格1≠105の時, 移送			
	届出人(資格1名称)			届出人資格1	有	認知種別=2かつ 届出人資格1≠105の時, 移送			
				届出人資格1名称			認知種別=2かつ 届出人資格1=99の時, 移送		
	届出人(氏名1)			届出人氏名1		認知種別=2かつ 届出人資格1=19, 20, 99 の時, 移送			
	届出人(資格2)			届出人資格2		認知種別=2の時, 移送			
	届出人(資格2名称)			届出人資格2	有	認知種別=2の時, 移送			
				届出人資格2名称			認知種別=2かつ 届出人資格2=99の時, 移送		
	届出人(氏名2)			届出人氏名2		認知種別=2かつ 届出人資格2=19, 20, 99 の時, 移送			
	証書提出者資格			届出人資格1			認知成立日≠0の時, 移送		
	証書提出者資格名称			届出人資格1	有	認知成立日≠0かつ 届出人資格1≠99, 105の時, 届出人資格1を移送			
				届出人資格1名称			認知成立日≠0かつ 届出人資格1=99の時, 届出人資格名称1を移送		
	証書提出者氏名			届出人氏名1		認知成立日≠0かつ 届出人資格1=19, 20, 99 の時, 移送			
	送付を受けた日			送付日			送付日≠0の時, 移送		
	受理者			発送元			送付日≠0の時, 移送		
	関連事項訂正						訂正後続柄≠0の時, '父母との続柄'と編集し移送		
従前の記録						訂正後続柄≠0の時, 移送			
父母との続柄						訂正前の続柄を移送する			
記録日			処理日			処理日≠0の時, 移送			

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(認知届)		システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成25年 3月 1日	16	18/20	
処 理 名		6.1 身分事項 認知者編集 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	証書提出日		中間ファイル (届書)	証書提出日				認知成立日≠0の時, 移送	
	届出人(資格1)			届出人資格1				認知種別=2かつ 届出人資格1≠1,105の時, 移送	
	届出人(資格1名称)			届出人資格1		有		認知種別=2かつ 届出人資格1≠1,105の時, 移送	
	届出人(氏名1)			届出人資格1名称				認知種別=2かつ 届出人資格1=99の時, 移送	
	届出人(資格2)			届出人氏名1				認知種別=2かつ 届出人資格1=19, 20, 99 105の時, 移送	
	届出人(資格2名称)			届出人資格2				認知種別=2の時, 移送	
	届出人(氏名2)			届出人資格2		有		認知種別=2の時, 移送	
	証書提出者資格			届出人資格2名称				認知種別=2かつ 届出人資格2=99の時, 移送	
	証書提出者資格名称			届出人氏名2				認知種別=2かつ 届出人資格2=19, 20, 99 の時, 移送	
	証書提出者氏名			届出人資格1				認知成立日≠0かつ 届出人資格1≠1の時, 移送	
	送付を受けた日			届出人資格1		有		認知成立日≠0かつ 届出人資格1≠1, 99の時, 届出人資格1を移送	
	受理者			届出人資格1名称				認知成立日≠0かつ 届出人資格1=99の時, 届出人資格1名称を移送	
	記録日			届出人氏名1				認知成立日≠0かつ 届出人資格1≠1の時, 移送	
				送付日				送付日≠0の時, 移送	
			発送元				送付日≠0の時, 移送		
			処理日				処理日≠0の時, 移送		

※データ編集表(5.2、6.1～6.2 身分事項編集)の仮戸籍.身分事項は、ノーマル時の項目のみを記述している。

# 標準仕様書修正履歴

版数:16.0      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).3 (養子縁組届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. 要件定義ワークシート、データ編集表 (縁組82)養子縁組の届出人について 第13版で、以下の修正がありました。 養子縁組の代諾者の日本人父又は母である場合、 届出人氏名の入力が不要であるため、婚姻や離婚 などで氏が変わると、受附帳の届出人氏名に 旧氏が記録されてしまう。 この対応として、受附帳の届出人氏名編集の 備考欄を修正している。 ここで、養子(女)の父欄・母欄には、変更前、 変更後どちらの氏を入力するのでしょうか？ (結論) 代諾者が日本人父、母の場合も届出人氏名の 入力を必須とする。 この修正で、代諾者の場合は全ての届出人資格で 氏名が必須入力となった。そこで、受附帳の届出人 の編集(備考欄)を変更した。</p> <p>2. データ編集表 (縁組87)身分事項の届出人の記録について 養子が外国人でその父又は母が日本人(帰化者)で あった場合の養親の記録(届出人)について H21.1.16の研究会で養子縁組の場合の代諾者の 記録に関して議論がなされ、13版で修正されたが、 届出人(裁判等)について検討されていない。 現状では資格のみ、それも届出人1のみの編集と なっているが、代諾者と同様の編集をすべきか。 (結論) 本件に関しては修正の対象ではないが、13.0版で 修正した届出人の編集について、資格だけの 記録とし、氏名の記録は行わないようにすべき。 →法務省見解(氏名を記録しても、その個人を特定 できないため。</p> <p>3. データ編集表 (縁組88)仮受付日の事件発生日について 中間ファイル(仮受付)編集の事件発生日に 関しては、13.0版以前の移送条件が正しい。 誤植を修正。</p>	24  92  99  91	

30408-5

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(養子縁組届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	24/68
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0関連チェック表(12/15)	養子縁組(縁組形態入力、その1~その4)						
No	内 容	出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
86	(No.82)届出人資格コード1=1, 2, 16又は17の場合、 (No.83)届出人氏名1≠スペースであること (No.82)届出人資格コード1=1, 2, 16又は17の場合、 (No.84)代諾者コード1=1であること 又は (No.87)届出人資格コード2=1, 2, 16又は17の場合、 (No.88)届出人氏名2≠スペースであること (No.87)届出人資格コード2=1, 2, 16又は17の場合、 (No.89)代諾者コード2=1であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			※届出人が 外国人父母の場合 届出人氏名≠スペース  日本人父母の場合 も 届出人氏名≠スペース とする。(16版対応)		
87	/				15版で審査に 移行		
88					15版で審査に 移行		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(養子縁組届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	29-1/68	
処 理 名	3.0 養子国籍処理ルーチン (2-1/4)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
	YES	(33-11) (養子の本・国籍=養父の本・国籍 かつ 養子の筆頭者氏名=養父の筆頭者氏名) または (養子の本・国籍=養母の本・国籍 かつ 養子の筆頭者氏名=養母の筆頭者氏名) である (YES,NO)	/					
	YES	(33-12) 確認メッセージ(YES,NO) 「同一戸籍内縁組ではありませんね?」を表示		(33-13) 本紙へ				
	YES	(33-14) → (34)	/					
	NO	(33-15) →		(33-16) 本紙へ				
	NO	(33-17) → (34)	/					
	NO							
	NO	(33-18) 養女は日本人である (YES,NO)						
	YES	(33-19) (養女の本・国籍=養父の本・国籍 かつ 養女の筆頭者氏名=養父の筆頭者氏名) または (養女の本・国籍=養母の本・国籍 かつ 養女の筆頭者氏名=養母の筆頭者氏名) である (YES,NO)	/					
	YES	(33-20) 確認メッセージ(YES,NO) 「同一戸籍内縁組ではありませんね?」を表示		(33-21) 本紙へ				
	YES	(33-22) → (34)	/					
	NO	(33-23) →		(33-24) 本紙へ				
	NO	(33-25) → (34)	/					
	NO							
	NO	(33-26) → (34)	/					
		(34)養子に入力がある(YES,NO)	/					
	YES	(35) → (37-1)	/					
	NO	(36) →		(37)3.0.1養女国籍処理へ				
		(37-1) 養子の本・国籍=本籍(日本人)である (YES,NO)	/					
	YES	(37-2) 養子の父氏名=スペース 又は 養子の母氏名=スペース (YES,NO)	/					
	YES	(37-3) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね?」	/					
	YES	(37-4) → (38)	/					
	NO	(37-5) →		(37-6) 本紙へ			不受理	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(養子縁組届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	30/68	
処 理 名	3.0 養子国籍処理ルーチン (3/4)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
NO	(37-7) 養子の父母との続柄=10(男)である(YES,NO)	/						
YES	(37-8) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」	/						
YES	(37-9) → (38)	/						
NO	(37-10) →			(37-11) 本紙へ		不受理		
NO	(37-12) → (38)	/						
NO	(37-13) → (38)	/						
	(38)縁組形態区分=1又は7又は9又は10である(YES,NO)	/						
YES	(39)養子は外国人である(YES,NO)	/						
YES	(40)養父は外国人である(YES,NO)	/						
YES	(40)養子要件具備へ [3.1]	/						
	(42)養子保護要件へ [3.2]	/						
	(43)縁組形態区分=1である(YES,NO)	/						
YES	(44) →			(45)本紙へ				
No	(46) →			(47)3.0.1養女国籍処理へ				
No	(48)養子保護要件へ [3.2]	/						
	(49) →			(50)3.3養子審査へ				
No	(51)養父は外国人である(YES,NO)	/						
YES	(52)養子要件具備へ [3.1]	/						
	(53) →			(54)3.3養子審査へ				
No	(55) →			(56)3.3養子審査へ				
NO	(57)縁組形態区分=2又は8又は11又は12である(YES,NO)	/						
YES	(58)養子は外国人である(YES,NO)	/						
YES	(59)養母は外国人である(YES,NO)	/						
YES	(60)養子要件具備へ [3.1]	/						
	(61)養子保護要件へ [3.2]	/						
	(62)縁組形態区分=2である(YES,NO)	/						
YES	(63) →			(64)本紙へ				
NO	(65) →			(66)3.0.1養女国籍処理へ				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(養子縁組届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	30-1/68	
処 理 名	3.0 養子国籍処理ルーチン (4/4)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
	NO	(67)養子保護要件へ	[3.2]	/				
		(68) →				(69)3.3養子審査へ		
	NO	(70)養母は外国人である(YES,NO)		/				
	YES	(71) 養子要件具備へ	[3.1]	/				
		(72) →				(73)3.3養子審査へ		
	NO	(73) →				(75)3.3養子審査へ		
NO		(76)縁組形態区分=3又は13又は14又は15である(YES,NO)		/				
	YES	(77) → (80)へ		/				
	NO	(78) →				(79)本紙へ		
		(80)養子は外国人である(YES,NO)		/				
	YES	(81)養父は外国人である(YES,NO)		/				
	YES	(82)養子要件具備へ	[3.1]	/				
		(83)養子保護要件へ	[3.2]	/				
		(84)養母は外国人である(YES,NO)		/				
	YES	(85)縁組形態区分=3である(YES,NO)		/				
		YES (86) →				(87)本紙へ		
		NO (88) →				(89)3.0.1養女国籍処理へ		
	NO	(90) →				(91)3.3養子審査へ		
	NO	(92)養母は外国人である(YES,NO)		/				
	YES	(93)養子要件具備へ	[3.1]	/				
		(94)養子保護要件へ	[3.2]	/				
		(95) →				(96)3.3養子審査へ		
	NO	(97)養子保護要件へ	[3.2]	/				
		(98) →				(99)3.3養子審査へ		
NO		(100)養父又は養母は外国人である(YES,NO)		/				
	YES	(101)養子要件具備へ	[3.1]	/				
		(102) →				(103)3.3養子審査へ		
	NO	(104) →				(105)3.3養子審査へ		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子縁組届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	23/55	
処理名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力		(受取側)中間ファイル(仮受付)／共通		← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.		
中間ファイル (仮受付) 共通 (1/2)	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	受付事件コード							0301'	
	受付日			送付日				送付日≠スペースの時、送付日移送	
				受領日				送付日=スペースの時、受領日移送	
	事件発生日			裁判確定日				裁判確定日≠スペースの時、裁判確定日を送送	
				縁組成立日				縁組成立日≠スペースの時、縁組成立日を送送	
	事件発生時分								
	事件発生日時								
	受理送付区分			受理送付区分					
	本非区分			本非区分					
	涉外区分			涉外区分					
	発送日								
	郵送日			郵送日					
	発日								
	収日								
	指示日								
	許可日								
関連受領番号							移送項目なし		
届出人資格区分1				届出人資格コード1			①代諾者コード1又は2に入力がある場合		
届出人資格名称1			中間ファイル (仮受付)	届出人資格区分1		有	届出人資格区分1、2の編集方法 <代諾者国籍に入力が無い場合> 1→16、2→17、10→19、11→20、 93→22 に変換して移送する <代諾者国籍に入力がある場合> そのまま移送する		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子縁組届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	24/55	
処理名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力		(受取側)中間ファイル(仮受付)／共通			← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受取側	項目		引渡側	項目		コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通 (2/2)	届出人氏名1		中間ファイル (届書)	届出人氏名1(備考欄参照)			届出人氏名1, 2の編集方法 ①代諾者コード1または2に入力がある場合 データ編集表の通り、それぞれ届出人氏名 1, 2を移送する。(代諾者国籍の有無に関係しない)		
	届出人資格区分2			届出人資格コード2					
	届出人資格名称2		中間ファイル (仮受付)	届出人資格区分2			有	②代諾者コード1かつ2に入力がない場合 届出人コード1が10, 11, 13の場合、 届出人コードをそのまま移送する。 届出人コード=10の場合「養父氏名」 届出人コード=11の場合「養母氏名」 届出人コード=13の場合「養子氏名」又は「養女氏名」 を移送する。	
	届出人氏名2		中間ファイル (届書)	届出人氏名2(備考欄参照)					
	届後本籍区分							戸籍変動区分=1の場合'1'を移送 戸籍変動区分=2又は3の場合、'2'を 移送	
	届後本籍コード			入籍する戸籍 または新しい戸籍コード					
	届後本籍			入籍する戸籍 または新しい戸籍				項目に入力がある場合移送	
	届後戸籍の筆頭者			入籍する戸籍 または新しい戸籍 の筆頭者				"	
	送達確認1							届後本籍が非本籍でかつ、 在外送付区分が0の時、1を移送 それ以外は0を移送	
	証書提出区分							縁組成立日≠スペースの時、1を移送 上記以外のとき、0を移送	
	届書送付目録区分							ファイル仕様書参照	
	処分区分								
決裁区分									

30507

092

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子縁組届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	31/55	
処 理 名		4.3中間ファイル(仮戸籍)編集・出力		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(養親)記録		← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項 (養親)記録 (2/3)	養女	養子氏名		中間ファイル (届書)	養女の漢字氏名			養父の時、縁組形態区分が4,6,7,10～13,15の時移送、 あるいは、 養母の時、縁組形態区分が5,6,8～10,12,14,15の時移送	
		養子の国籍			養女の本籍			" でかつ、 養女が外国人の場合移送	
		養子の生年月日			養女の生年月日				
	養子の戸籍 (本籍)				養子の本籍 養女の本籍			戸籍変動区分=4の時でかつ、 同一戸籍縁組≠1でかつ、 養子に入力がある時 養子の本籍と筆頭者氏名を移送 又は、養女に入力がある時、 養女の本籍と筆頭者氏名を移送	
	養子の戸籍 (筆頭者)				養子の筆頭者氏名 養女の筆頭者氏名				
	外国の 方式	縁組の方式			縁組方式			項目に入力がある場合移送 (養子が外国人の時のみ設定)	
		証書提出日			受領日			縁組方式≠スペースの時移送 (養子が外国人の時のみ設定)	
	代諾者 1	代諾者資格			代諾者資格1			養子が外国人の時のみ移送	
		代諾者資格名称						養子が外国人で戸籍に記録されないため、 代諾者情報は日本人養父母に記録する。 代諾者が帰化して日本人となっている 場合でも「親権者父母」と統合せずに、 そのまま代諾者1と2を移送する。 (国籍が日本の場合、国籍欄と 生年月日欄は空欄で構わない)。 代諾者氏名1, 2の編集内容。 <代諾者国籍に入力が無い場合> 代諾者氏名は移送しない(記録不要)。 <代諾者国籍に入力がある場合> データ編集表の通り、それぞれ代諾者氏名 1と2を移送する。	
		代諾者氏名			代諾者氏名1(備考欄参照)				
		代諾者の国籍			代諾者国籍1				
		代諾者の生年月日			代諾者生年月日1				
	代諾者 2	代諾者資格			代諾者資格2				
		代諾者資格名称							
		代諾者氏名			代諾者氏名2(備考欄参照)				
		代諾者の国籍			代諾者国籍2				
		代諾者の生年月日			代諾者生年月日2				

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第4分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 4 (養子離縁届)	<p>1. 標準仕様書修正(離縁85(20121116議事4①)) 「転縁組をしている日本人養子が外国人養親と離縁する場合」の処理を範囲外処理に記述 ページを分割し、1-001作成</p> <p>2. 標準仕様書修正(離縁86(20121116議事4②)) 「離縁後変更養父(母)氏名」が未入力の場合に、親権者氏名が空欄となるため入力状況の関連チェックを追加 No.214: 同時親権者資格時の関連チェックを追加 No.215: 親権移記親権者区分時の関連チェックを追加</p> <p>3. 誤植の修正 親権者・氏名の備考欄の判定条件を修正 誤: 親権移記親権者区分=10の時、移送 正: 同時親権者資格=10の時、移送 誤: 親権移記親権者区分=11の時、移送 正: 同時親権者資格=11の時、移送</p>	<p>001</p> <p>001-01</p> <p>030</p> <p>174</p>	

40016-6

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		養子離縁届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	1/77

1. 養子離縁業務処理範囲外の処理

- ・養子縁組取り消しの裁判が確定し、その届出があった場合
- ・追完届出された場合(追完の記録が必要な場合)
- ・養子離縁の戸籍訂正(職権記録 他)
- ・協議離縁届で届書受理後に事件本人(養子及び養親)の死亡が明らかになった場合の記録
- ・無籍者の離縁
- ・旧法当時婿養子縁組婚姻をした養子と養親との離縁
- ・離縁により養子が従前の戸籍に復籍したときに三代戸籍となるため、養子の父又は母につき新戸籍を編製し養子が入籍する場合
- ・日本人養子夫婦の双方が死亡しているときで、同一戸籍にいない場合
- ・15歳未満の届出人が特別代理人のとき、特別代理人以外に届出人がいる場合
- ・15歳以上の未成年の離縁で同時に親権者指定届又は未成年後見開始届が出されたときの処理は、離縁届の処理が終了後、親権又は未成年後見で処理する
- ・被後見人との報告的離縁で、後見人が届出た場合
- ・複数の未成年後見人から届出があった場合および、法人(未成年後見人)からの届出があった場合の記録
- ・転縁組をしている日本人養子が、外国人養親と離縁する場合

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		養子離縁届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	1-1/77

## 2. 養子離縁入力画面の意義

- ・離縁形態入力画面 養子と養親で離縁する者同士の情報を入力する  
15歳未満の離縁届と同時に届出られた親権者指定届又は未成年後見開始届の情報を入力する
- ・その1入力画面 養子の現在の状況の各項目を入力する
- ・その2入力画面 養親の現在の状況の各項目を入力する
- ・その3入力画面 離縁の種別及び離縁後の戸籍変動に関する各項目を入力する
- ・その4入力画面 15歳未満の養子届出人に関する各項目を入力する
- ・その5入力画面 養子の配偶者(事件本人以外)に関する各項目を入力する  
離縁によって養子の養父母が変わる場合(転縁組の離縁), その養父及び養母氏名を入力する  
離縁により従前の親権事項を移記(記録)する場合, 離縁後の親権者区分を入力する(この記録は移記処理では行えないので, 当離縁入力で必ずすること)

## 3. その他

- ・15歳未満の未成年の離縁で同時に親権者指定届又は未成年後見開始届が出されたときの処理を, 離縁届の処理が終了後, 親権又は未成年後見で処理して構わない
- ・離縁によって養子の養父母が変わる場合(転縁組の離縁)の養父及び養母氏名の入力, 移記事項処理で処理しても構わない
- ・養子, 養女, 養父, 養母の年齢算出は算出の要件が明記されていない場合は, 離縁成立時の年齢を算出すること  
(裁判確定日に入力があれば裁判確定日での年齢, 同様離縁成立日における年齢, 双方入力がない場合は受領日の年齢)
- ・外国人養子の離縁協議者(外国人父母)の記載では国により「親権者父母」と「父母」の場合があるため双方に対応すること
- ・受付ファイルにおける親権協議者の筆頭者氏名は受付DBメンテで行う。

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(養子離縁届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	30/77
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表(18/18)		養子離縁(養子離縁形態入力, その1~その5画面)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
211	養子と養女の双方に入力がある場合、 (No.23) 養子の外国人区分=0 (日本人) かつ (No.38) 養女の外国人区分=0 (日本人) のとき、 (No.27) 養子のカナ氏名の氏=(No.42) 養女のカナ氏名の氏 かつ			「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		No.75の後	養子・養女が日本人のときは同一戸籍であること
212	養父と養母の双方に入力がある場合、 (No.56) 養父の生死区分=1 (死亡者) または (No.67) 養母の生死区分=1 (死亡者) のとき、 (No.75) 養母婚姻区分=0 (婚姻中でない) であること					No.91の後	
213	養子と養女の双方に入力がある場合、 (No.53) 養父の外国人区分=0 (日本人) かつ (No.64) 養母の外国人区分=0 (日本人) かつ (No.75) 養母婚姻区分=1 (婚姻中) のとき、 (No.57) 養父のカナ氏名の氏=(No.68) 養母のカナ氏名の氏 かつ (No.58) 養父の漢字氏名の氏=(No.69) 養母の漢字氏名の氏 かつ						養父・養母が日本人で婚姻中のときは、同一戸籍であること
214	(No.10) 同時親権者資格 =10(養父) または 11(養母) の場合 (No.108) 離縁後変更養父氏名 ≠スペース または (No.109) 離縁後変更養母氏名 ≠スペース であること						
215	(No.110) 親権移記親権区分 =10(養父) または 11(養母) の場合 (No.108) 離縁後変更養父氏名 ≠スペース または (No.109) 離縁後変更養母氏名 ≠スペース であること						

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	97/117	
処 理 名		9.1 養子(親権・記録) 編集・出力 2/4		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の親権事項)記録←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)記録	親権者職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日		中間ファイル(届書)						
	管理権執行停止及び代行者選任の裁判発効日								
	親権者職務執行停止の裁判失効日								
	管理権執行停止の裁判失効日								
	親権代行者改任の裁判発効日								
	管理権代行者改任の裁判発効日								
	親権喪失の審判確定日								
	管理権喪失の審判確定日								
	親権喪失の審判取消しの裁判確定日								
	管理権喪失の審判取消しの裁判確定日								
	親権停止の審判確定日								
	親権停止の審判の取消しの裁判確定日								
	親権者	資格			同時親権者資格				
		資格名称					有		
		氏名				離縁後変更養父氏名			同時親権者資格=10の時、移送
					離縁後変更養母氏名			同時親権者資格=11の時、移送	
	親権喪失者	資格							
		資格名称							
	管理権喪失者	資格							
		資格名称							
親権喪失取消者	資格								
	資格名称								
管理権喪失取消者	資格								
	資格名称								
親権辞任者	資格								
	資格名称								
管理権辞任者	資格								
	資格名称								

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 7 (養子離縁同時 73条の2届)	<p>1. 標準仕様書修正(離縁86(20121116議事4②)) 「離縁後変更養父(母)氏名」が未入力の場合に、親権者氏名が空欄となるため入力状況の関連チェックを追加 No.214: 同時親権者資格時の関連チェックを追加 No.215: 親権移記親権者区分時の関連チェックを追加</p> <p>2. 誤植の修正</p> <p>①親権者・氏名の備考欄の判定条件を修正 誤: 親権移記親権者区分=10の時、移送 正: 同時親権者資格=10の時、移送 誤: 親権移記親権者区分=11の時、移送 正: 同時親権者資格=11の時、移送</p> <p>②処理名の番号誤りを修正 誤: 9.1 ⇒ 正: 10.1  誤: 9.2 ⇒ 正: 10.2  誤: 9.3 ⇒ 正: 10.3</p>	<p>027</p> <p>148</p> <p>147, 148 149, 150 151, 152 153, 154 155, 156 157, 158 158-1</p>	

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(養子離縁同時73条の2)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	27/69
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表( / )		養子離縁同時73条の2届 (養子離縁形態入力, その1~その5画面)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
211	養子と養女の双方に入力がある場合、 (No.22) 養子の外国人区分=0 (日本人) かつ (No.37) 養女の外国人区分=0 (日本人) のとき、 (No.26) 養子のカナ氏名の氏=(No.41) 養女のカナ氏名の氏 かつ			「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		No.76の後	養子・養女が日本人のときは同一戸籍であること
212	養父と養母の双方に入力がある場合、 (No.55) 養父の生死区分=1 (死亡者) または (No.66) 養母の生死区分=1 (死亡者) のとき、 (No.74) 養母婚姻区分=0 (婚姻中でない) であること					No.92の後	
213	養子と養女の双方に入力がある場合、 (No.52) 養父の外国人区分=0 (日本人) かつ (No.63) 養母の外国人区分=0 (日本人) かつ (No.74) 養母婚姻区分=1 (婚姻中) のとき、 (No.56) 養父のカナ氏名の氏=(No.67) 養母のカナ氏名の氏 かつ (No.57) 養父の漢字氏名の氏=(No.68) 養母の漢字氏名の氏 かつ						養父・養母が日本人で婚姻中のときは、同一戸籍であること
214	(No.10) 同時親権者資格 =10(養父) または 11(養母) の場合 (No.104) 離縁後変更養父氏名 ≠スペース または (No.105) 離縁後変更養母氏名 ≠スペース であること						
215	(No.106) 親権移記親権区分 =10(養父) または 11(養母) の場合 (No.104) 離縁後変更養父氏名 ≠スペース または (No.105) 離縁後変更養母氏名 ≠スペース であること						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁同時73の2)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	78/99	
処 理 名		10.1 養子(親権・記録) 編集・出力 1/4			(受取側)中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(養子の親権事項)記録←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)記録	個人番号		中間ファイル(届書)					決済処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード								1301(親権)
	記録コード								1301(親権を受ける者の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日								
	親権者を定めた日								
	親権者を定められた日								
	親権者となった日								裁判離縁の場合は、裁判確定日を設定 以外は受領日を設定
	親権者を定める裁判確定日								
	親権者を定める調停成立日								
	親権者変更の裁判確定日								
	親権者変更の調停成立日								
	共同親権に服した日								
	親権に服した日								
	親権に服さなくなった日								
	親権喪失宣告の裁判確定日								
	管理権喪失宣告の裁判確定日								
	親権喪失宣告取消しの裁判確定日								
	管理権喪失宣告取消しの裁判確定日								
	親権辞任日								
	管理権辞任日								
親権回復日									
管理権回復日									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁同時73の2)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	79/99	
処 理 名		10.1 養子(親権・記録) 編集・出力 2/4			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の親権事項)記録←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)記録	親権者職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日		中間ファイル(届書)						
	管理権執行停止及び代行者選任の裁判発効日								
	親権者職務執行停止の裁判失効日								
	管理権執行停止の裁判失効日								
	親権代行者改任の裁判発効日								
	管理権代行者改任の裁判発効日								
	親権喪失の審判確定日								
	管理権喪失の審判確定日								
	親権喪失の審判取消しの裁判確定日								
	管理権喪失の審判取消しの裁判確定日								
	親権停止の審判確定日								
	親権停止の審判の取消しの裁判確定日								
	親権者	資格			同時親権者資格				
		資格名称							
		氏名							
	離縁後変更養父氏名								同時親権者資格=10の時、移送
	離縁後変更養母氏名								同時親権者資格=11の時、移送
	親権喪失者	資格							
		資格名称							
	管理権喪失者	資格							
		資格名称							
	親権喪失取消者	資格							
		資格名称							
	管理権喪失取消者	資格							
資格名称									
親権辞任者	資格								
	資格名称								
管理権辞任者	資格								
	資格名称								

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁同時73の2)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	80/99	
処 理 名		10.1 養子(親権・記録) 編集・出力 3/4			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の親権事項)記録←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)記録	親権回復者	資格	中間ファイル(届書)						
		資格名称							
	管理権回復者	資格							
		資格名称							
	職務執行停止を受けた者	資格							
		資格名称							
	管理権執行停止を受けた者	資格							
		資格名称							
	親権代行者								
	親権代行者の戸籍	本籍							
		筆頭者							
	親権代行者の国籍								
	親権代行者の生年月日								
	管理権代行者								
	管理権代行者の戸籍	本籍							
		筆頭者							
	管理権代行者の国籍								
	管理権代行者の生年月日								
	親権停止者	資格							
		資格名称							
親権停止期間									
親権停止取消者	資格								
	資格名称								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(養子離縁同時73の2)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	81/99		
処理名		10.1 養子(親権・記録) 編集・出力 4/4			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の親権事項)記録←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)記録	届出日		中間ファイル(届書)	受領日						
	届出人(1)	資格		同時親権届の種別=1(協議)の場合 『同時親権者資格』と『同時親権届出人資格』が 001(父)と002(母)の組み合わせは『父母』を設定 010(養父)と011(養母)の組み合わせは『養父母』を設定 上記以外は『同時親権者資格』を移送  同時親権届の種別=2(調停)または3(審判)の場合、 『同時親権者資格』を移送						
		資格名称								
		氏名								
	届出人(2)	資格		同時親権届の種別=1(協議)の場合 『同時親権者資格』と『同時親権届出人資格』が 001(父)と002(母)の組み合わせは設定不要 010(養父)と011(養母)の組み合わせは設定不要 上記以外は『同時親権届出人資格』を移送  同時親権届の種別=2(調停)または3(審判)の場合、設定不要						
		資格名称								
		氏名								
	記録嘱託日									
	送付を受けた日				送付日					
	受理者				発送元					
	許可日									
	許可書謄本の送付を受けた日									
	許可を受けた者									
	従前の記録									
記録日										
特記事項										

第 2 3 ( 4 )	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
			入力確認(養子離縁同時73の2)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	82/99	
処 理 名			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(養子の親権事項) 移記 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権) 移記	個人番号							決済処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード							1301(親権)	
	記録コード							1301(親権を受ける者の記録)	
	管掌者コード								
	事件発生日								
	親権者を定めた日			中間ファイル(届書)					
	親権者を定められた日								
	親権者となった日								
	親権者を定める裁判確定日								
	親権者を定める調停成立日								
	親権者変更の裁判確定日								
	親権者変更の調停成立日								
	共同親権に服した日								
	親権に服した日								裁判離縁の場合は、裁判確定日を設定 以外は受領日を設定
	親権に服さなくなった日								
	親権喪失宣告の裁判確定日								
	管理権喪失宣告の裁判確定日								
	親権喪失宣告取消しの裁判確定日								
	管理権喪失宣告取消しの裁判確定日								
	親権辞任日								
	管理権辞任日								
親権回復日									
管理権回復日									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		入力確認(養子離縁同時73の2)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	83/99			
処 理 名		10.2 養子(親権・移記) 編集・出力 2/4			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の親権事項)移記←(引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)					
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)移記	親権者職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日		中間ファイル(届書)								
	管理権執行停止及び代行者選任の裁判発効日										
	親権者職務執行停止の裁判失効日										
	管理権執行停止の裁判失効日										
	親権代行者改任の裁判発効日										
	管理権代行者改任の裁判発効日										
	親権喪失の審判確定日										
	管理権喪失の審判確定日										
	親権喪失の審判取消しの裁判確定日										
	管理権喪失の審判取消しの裁判確定日										
	親権停止の審判確定日										
	親権停止の審判の取消しの裁判確定日										
	親権者	資格			親権移記親権者区分						
		資格名称						有			
		氏名				離縁後変更養父氏名				親権移記親権者区分=10の時、移送	
	離縁後変更養母氏名							親権移記親権者区分=11の時、移送			
	親権喪失者	資格									
		資格名称									
	管理権喪失者	資格									
		資格名称									
	親権喪失取消者	資格									
		資格名称									
	管理権喪失取消者	資格									
		資格名称									
	親権辞任者	資格									
		資格名称									
	管理権辞任者	資格									
		資格名称									

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁同時73の2)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	84/99	
処 理 名		10.2 養子(親権・移記) 編集・出力 3/4			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の親権事項)移記←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)移記	親権回復者	資格	中間ファイル(届書)						
		資格名称							
	管理権回復者	資格							
		資格名称							
	職務執行停止を受けた者	資格							
		資格名称							
	管理権執行停止を受けた者	資格							
		資格名称							
	親権代行者								
	親権代行者の戸籍	本籍							
		筆頭者							
	親権代行者の国籍								
	親権代行者の生年月日								
	管理権代行者								
	管理権代行者の戸籍	本籍							
		筆頭者							
	管理権代行者の国籍								
	管理権代行者の生年月日								
	親権停止者	資格							
		資格名称							
親権停止期間									
親権停止取消者	資格								
	資格名称								

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(養子離縁同時73の2)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	85/99

処 理 名 10.2 養子(親権・移記) 編集・出力 4/4 (受取側)中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(養子の親権事項)移記←(引渡側)中間ファイル(届書)

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (親権)移記	届出日		中間ファイル(届書)						
	届出人(1)	資格							
		資格名称							
		氏名							
	届出人(2)	資格							
		資格名称							
		氏名							
	記録嘱託日								
	送付を受けた日								
	受理者								
	許可日								
	許可書謄本の送付を受けた日								
	許可を受けた者								
	従前の記録								
	記録日				処理日 または 送付日 または 受領日				処理日がない場合は送付日を移送 送付日もなければ受領日を移送
特記事項									

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(養子離縁同時73条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	86/99		
処 理 名	10.3 養子(未成年後見・記録) 編集・出力 1/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(養子の未成年後見事項) 記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (未成年後見)記録	個人番号							決裁処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード							4101(未成年後見)	
	記録コード							4101(未成年後見を受ける者の記録)	
	管掌者コード								
	事件発生日								
	未成年後見人就職日			中間ファイル(届書)					裁判離縁の場合は、裁判確定日を設定 以外は受領日を設定
	未成年後見人選任の裁判確定日								
	未成年後見監督人就職日								
	未成年後見監督人選任の裁判確定日								
	未成年後見開始事由								「親権を行う者がいないため」を移送
	未成年後見人更迭事由の発生日								
	未成年後見監督人更迭事由の発生日								
	更迭事由								
	前任の未成年後見人	資格							
		資格名称							
		氏名							
	前任の未成年後見監督人	資格							
		資格名称							
		氏名							
	後任の未成年後見人就職日								
	後任の未成年後見監督人就職日								
	未成年後見人地位喪失事由の発生日								
未成年後見監督人地位喪失事由の発生日									
未成年後見終了日									
未成年後見監督終了日									

第 2 3 ( 4 )	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(養子離縁同時73条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	87/99
処 理 名		10.3 養子(未成年後見・記録) 編集・出力 2/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の未成年後見事項)記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (未成年後見)記録	未成年後見人辞任許可の裁判確定日		中間ファイル(届書)					
	未成年後見監督人辞任許可の裁判確定日							
	地位喪失事由							
	未成年者の後見終了日							
	未成年者の後見監督終了日							
	未成年後見人辞任許可の裁判確定日							
	未成年後見監督人辞任許可の裁判確定日							
	未成年後見人解任の裁判確定日							
	未成年後見人解任の裁判確定日							
	未成年後見監督人解任の裁判確定日							
	未成年後見人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日							
	未成年後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日							
	未成年後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日							
	(削除)							
	(削除)							
	(削除)							
	未成年後見人職務執行停止の裁判失効日							
	未成年後見監督人職務執行停止の裁判失効日							
	未成年後見代行者改任の裁判発効日							
	未成年後見監督代行者改任の裁判発効日							
	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め							
	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定め							
	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定め							
	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定め							
	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定め							
	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定め							
	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め							
未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁同時73条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	88/99	
処 理 名		10.3 養子(未成年後見・記録) 編集・出力 3/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(養子の未成年後見事項)記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (未成年後見)記録	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消しの裁判確定日								
	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの取消しの裁判確定日								
	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの取消しの裁判確定日								
	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消しの裁判確定日								
	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消しの裁判確定日								
	未成年後見人	資格		中間ファイル(届書)					
		資格名称							
		氏名			親権者・未成年後見人氏名				
	未成年後見人の戸籍	本籍			親権者・未成年後見人本籍				
		筆頭者			親権者・未成年後見人筆頭者				
	未成年後見人の国籍				15歳未満の届出人国籍1				
	未成年後見人の生年月日				15歳未満の届出人生年月日1				
	未成年後見人の住所								
	辞任した未成年後見人	資格							
		資格名称							
		氏名							
	解任された未成年後見人	資格							
		資格名称							
		氏名							
	職務執行停止を受けた者	資格							
資格名称									
氏名									
未成年後見監督人	資格								
	資格名称								
	氏名								
未成年後見監督人の戸籍	本籍								
	筆頭者								
未成年後見監督人の国籍									

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(養子離縁同時73条の2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	89/99
処 理 名		10.3 養子(未成年後見・記録) 編集・出力 4/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(養子の未成年後見事項) 記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (未成年後見) 記録	未成年後見監督人の生年月日		中間ファイル(届書)					
	未成年後見監督人の住所							
辞任した未成年後見監督人	資格							
	資格名称							
	氏名							
解任された未成年後見監督人	資格							
	資格名称							
	氏名							
未成年後見代行者								
未成年後見代行者の戸籍	本籍							
	筆頭者							
未成年後見代行者の国籍								
未成年後見代行者の生年月日								
未成年後見監督代行者								
未成年後見監督代行者の戸籍	本籍							
	筆頭者							
未成年後見監督代行者の国籍								
未成年後見監督代行者の生年月日								
(削除)								
(削除)								
(削除)								
(削除)								
届出日			受領日					
届出人	資格							
	資格名称							
	氏名							
記録嘱託日								

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(養子離縁同時73条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	89-1/99	
処 理 名	10.3 養子(未成年後見・記録) 編集・出力 4/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(養子の未成年後見事項) 記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 (未成年後見)記録	送付を受けた日		中間ファイル(届書)	送付日				
	受理者			発送元				
	許可日							
	許可書謄本の送付を							
	受けた日							
	許可を受けた者							
	従前の記録							
	記録日							
特記事項								

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第5分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	1. 標準仕様書修正  1. 要件定義ワークシート (離婚91) 戸籍法41条証書提出による審査について 11頁「3. 0審査(1-1/8)」の審査(1-2)は、「外国の 方式により離婚が成立した旨の証書、又は証明書の 添付がありますか？」 の表示後のYES、NO応答時の仕様が 記載されていません、	11	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	10/21
処 理 名	3.0 審査 (1-1/8)			備 考			
(0-1)受領日=送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO)を表示する。		/					
YES	(0-2) → (1) へ	/					
NO	(0-3) →			(0-4) 本紙へ			
(1) 離婚の種別(1:協議, 2:調停, 3:審判, 4:判決, 5:和解, 6:認諾)		/					人事訴訟法(H16.4)により、種別:5,6を追加
1	(1-1) 離婚の成立・確定日≠スペースである(YES, NO)	/					
YES	(1-2) 確認メッセージ 「外国の方式により離婚が成立した旨の証書又は証明書の添付がありますか？」を表示(YES,NO)			(1-3) 本紙へ			
YES	(1-3-1) → (1-4)	/					
NO	(1-3-2) →			(1-3-3) 本紙へ			不受理
(1-4) 離婚の成立・確定日+3箇月>受領日(YES, NO)		/					戸41、戸43、大4. 1. 14
YES	(1-5) → (1-11)	/					
NO	(1-6) 確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示			(1-7) 本紙へ			戸規65
YES	(1-8) → (1-11)	/					
NO	(1-9) →			(1-10) 本紙へ			不受理
(1-11) 夫の外人区分(0:日本人、1:外国人)		/					
0	(1-12) 妻の外人区分(0:日本人、1:外国人)	/					
0	(1-13) → (43)	/					
1	(1-14) 確認メッセージ 「証書提出は外国人のみからの届出ですか？」を表示(YES,NO)			(1-14-1) 本紙へ			
YES	(1-15) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			(1-16) 本紙へ			審査結果入力へ
NO	(1-17) → (43)	/					
(1-18) 妻の外人区分(0:日本人、1:外国人)		/					
0	(1-19) 確認メッセージ 「証書提出は外国人のみからの届出ですか？」を表示(YES,NO)			(1-19-1) 本紙へ			
YES	(1-20) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			(1-21) 本紙へ			審査結果入力へ
NO	(1-22) → (43)	/					

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	<p>1. 標準仕様書修正(未成年後見27(2012年2月17日議事1)) 未成年後見監督人は複数指定できることから、特定のために氏名を編集し移送するように修正 「【特記事項】未成年後見監督人〇〇〇〇に欠格事由が生じたため」のように記載</p> <p>2. 法人に関する修正 被後見人が非本籍人の場合の本非区分のチェックに未入力(法人)の場合の判定が漏れているため追加  未成年後見人の年齢判定に法人の場合の判定を追加</p>	<p>027-1</p> <p>008-1</p> <p>010</p>	

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	8-1/15
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0関連チェック表 4/4	入力画面(未成年者の後見届)						
No	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
47	(No.11) 未成年被後見人の本非区分=1:本籍 又は (No.19) 未成年後見人の本非区分=1:本籍 の時、 (No.8) 本非区分=1 : 本籍 であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
48	(No.11) 未成年被後見人の本非区分=2:非本籍 かつ (No.19) 未成年後見人の本非区分=2:非本籍 または (No.19) 未成年後見人の本非区分が未入力の時、(No.8) 本非区分=2 : 非本籍 であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	10/15
処 理 名	3.0 審査 2/3					備 考		
			(31) (削除)		(32) (削除)			
			(33) (削除)	/				
	(34) 届出原因は11, 12, 16:開始事由であるか			/				
YES	(35) 未成年後見人(未成年後見監督人)の年齢は20歳以上か			/		民847, 民852, 民3		
YES	(36) → (42) へ			/				
N O	(36-1)未成年後見人(未成年後見監督人)の生年月日は空欄か			/		法人を判定		
	YES	(36-2) → (42) へ		/				
	N O	(37) 確認メッセージ(YES,NO) 「未成年後見人(未成年後見監督人)は20歳未満ですが、よろしいですか。」を表示する			(38) 本紙へ			
	YES	(39) → (42) へ		/				
	N O	(40) →			(41) 本紙へ	不受理		
	(42) 未成年後見人(未成年後見監督人)の外国人区分 0:日本人か			/				
YES	(43) 未成年後見人(未成年後見監督人)の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)			/				
	1	(44) (削除)		/				
		(45) (削除)			(46) (削除)			
		(47) (削除)		/				
		(48) (削除)			(49) (削除)			
		(50) 未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けているか		/		民847, 民852		
	YES	(51) エラーメッセージ「未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けています。」を表示する			(52) 本紙へ	不受理		
	N O	(53) → (66) へ		/				
	2	(54) → (66) へ		/				
N O				/				
	(55) (削除)							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	12-1/12	
処 理 名		4.1 身分事項 未成年被後見人 4/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,		
	未成年後見監督代 行者の戸籍	本籍 筆頭者							
	未成年後見監督代 行者の国籍								
	未成年後見監督代 行者の生年月日								
	(削除)								
	(削除)								
	(削除)								
	(削除)								
	届出日			受領日					
	届出人	資格 資格名称 氏名		届出人資格				届出人資格=113(後任未成年後見人) 又 は 114(後任未成年後見監督人)の時に移 送	
	届出人			届出人氏名					
	記載嘱託日								
	送付を受けた日			送付日				送付日≠0の時, 移送	
	受理者			発送元				送付日≠0の時, 移送	
	許可日								
	許可書謄本の送付を受けた日								
	許可を受けた者								
	従前の記録								
	記録日			処理日				処理日≠0の時, 移送	
	特記事項							届出原因=37(未成年被後見人成年)の時, 「成年に達したため」 届出原因=32(親権者親権回復)の時, 「親権喪失宣告取消しの裁判が確定したため」 届出原因=33(親権者管理権回復)の時, 「管理権喪失宣告取消しの裁判が確定したため」 届出原因=38(未成年被後見人親権に服する)の 時, 「親権を行う者があるに至ったため」 届出原因=39(未成年被後見監督人任務終了) の時, 「未成年後見監督人」+漢字氏名(未成年後見 人)+「に欠格事由が生じたため」を編集し移送	

50336

027-1

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:16.0  
平成25年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (死亡届)	標準仕様書見直しによる第16版の仕様書改訂  1. データ編集表 ・4.0中間ファイル（届書）編集・出力 (1) 動態区分の編集について、備考欄の設定方法が誤っていたため修正。  1. データ編集表 ・4.2身分事項 死亡者(除籍) 編集 (1) 届出日について、届出人氏名と同様に届出人資格：030を追加すべきであったが、漏れていたため修正。	013  027	

50375-5

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	13/16
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 1/4	(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(死亡届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		死亡届入力画面	受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード						16(死亡届)
	出張所番号			出張所番号			
	受領日			受領日			
	送付日			送付日			
	発送元			発送元			
	在外送付区分			在外送付区分			
	処理日			処理日			
	指示日						
	許可日						
	受理送付区分						在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分			
	郵送日			郵送日			
	動態区分			動態区分			本籍不分明区分=0、1、4のときは 入力画面で設定された値を、本籍 不分明区分=2、3、5のとき0を設 定する
	届区分						2(報告)
	涉外区分						外人区分が0(日本人)の場合、0(日本 人)を設定する 外人区分が1(外国人)の場合、2(外国 人)を設定する 本籍不分明区分=1、4の場合も、0(日 本人)を設定する
同時決裁受領番号1~5							
ロック戸籍番号1~5							
事件別内容						3/4、4/4参照	
不受理申出処分区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	11/15	
処 理 名	4.2身分事項 死亡者(除籍) 編集 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側	項 目	引 渡 側	項 目	コード 変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9. ,	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目					
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名					
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル(届書)			決裁処理で設定		
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード					1601(死亡)		
	記録コード					1601(死亡者の記録)		
	管掌者コード							
	事件発生日			死亡日			*1	
	死 亡	死亡日		中間ファイル(届書)	死亡日		死亡日=スペースのとき設定	
		死 亡 時 分	推定区分		推定区分			
			午前午後区分		死亡の午前午後区分			
			死亡時分		死亡の時分			
			午前午後区分 (終期)		終期の死亡の 午前午後区分			
			死亡時分(終期)		終期の死亡の時分			
	死亡日時			死亡日時				
	死亡地			死亡地(市町村)				
	死亡区分			死亡区分				
	届 出 人	届出日			受領日		届出人資格が、083(同居の親族)~089(土地管理人)、093(公設所の長の届出)、030、063、107、116、117のとき、設定する	
		届 出 人	資格		届出人資格		届出人資格が、083(同居の親族)~089(土地管理人)のとき、設定する 083(同居の親族)~084(同居していない親族)のときは082(親族)を設定	
			資格名称		届出人資格名称			
			氏名		届出人氏名		届出人資格が、083(同居の親族)~089(土地管理人)、093(公設所の長の届出)、030、063、107、116、117のとき、設定する	
航海日誌謄本提出日				受領日		届出人資格が、092(船長)のとき設定する		

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第6分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社

# 標準仕様書修正履歴

版数:16 1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1.データチェック(単体表) (推相廃7) No24:裁判区分 の内容 「1:調停」 を削除 (1:調停、2:審判)であること → (1:調停、2:審判)であること (家事事件手続法第244条により)	004	

60076-4

第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成25年 3月 1日	16	4/12
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1.0 単体チェック (1/2)		推定相続人廃除届					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
1	出張所番号		数字		項目エラーがあります。正しく入力してください。		
2	受領番号		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	(0 : 受理分、1 : 国内からの送付、 2 : 在外公館の直接送付、3 : 在外公館の国内経由) であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	(1 : 本籍、2 : 非本籍)であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	被廃除者外人区分	○	数字	(0 : 日本人、1 : 外国人)であること			
11	被廃除者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
12	被廃除者カナ氏名	○	カナ				
13	被廃除者漢字氏名	○	漢字				
14	被廃除者本籍	○	漢字				
15	被廃除者筆頭者		漢字				
16	廃除者外人区分	○	数字	(0 : 日本人、1 : 外国人)であること			
17	廃除者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
18	廃除者資格区分	○	数字	(001 : 父、002 : 母、010 : 養父、 011 : 養母、099 : その他)であること			
19	廃除者資格名称		漢字				
20	廃除者カナ氏名	○	カナ				
21	廃除者漢字氏名	○	漢字				
22	廃除者本籍	○	漢字				
23	廃除者筆頭者		漢字				
24	裁判区分	○	数字	(1 : 調停、2 : 審判)であること			
25	裁判確定日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			

16版修正  
No24:裁判区分  
1:調停を削除  
→家事事件手続  
法第244条により

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応		
	入籍45	1. 審査(入籍人配偶者更正区分)処理 入籍人配偶者の更正区分が「6:養母」「7:養父母」「8:父又は養母」で、入籍先の配偶者区分が「3:生存配偶者」の場合、「養母」の同一人チェックが行われていないので、チェックを行う審査を追加	031～031-1	
	入籍46	2. 審査(入籍人更正区分)処理 更正区分の「名」チェックについて 同一人の判断で名が異なる場合の確認メッセージを表示しているが、メッセージ確認後、応答入力はなく不受理処理となっています。 名の更生をした場合も想定できるため判断を追加	024～027-1	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	19/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理		1/4		備 考		
(1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) である(YES, NO)			/				
YES (2) 入籍人の本非区分 = 1(本籍) である(YES, NO)			/				
YES (3) 入籍人nの更正区分			/				
2, 4, 8	(3-1) 入籍先の配偶者区分		/				
1, 2	(4) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の名 = 入籍人nの父の名(YES, NO)		/				
YES	(5) → (7-2)		/	(6) (削除)	(6)を削除(14版修正により)		
N O	(7) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。		/	(7-1)削除	(7-1)を削除(16版修正により)		
YES	(8) → (7-2)		/				
N O	(9) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		/	(10)3.0審査へ	不受理		
	(7-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の氏 = 入籍人nの父の氏(YES, NO)		/				
YES	(7-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		/	(7-4)3.0審査へ	不受理		
N O	(7-5) → (12)		/				
0	(10-1) 入籍相手=2(父) (YES, NO)		/				
YES	(10-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの父氏名の名 (YES, NO)		/				
YES	(10-3) → (10-5-1)		/				
N O	(10-4) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。		/	(10-5)削除	(10-5)を削除(16版修正により)		
YES	(10-4-1) → (10-5-1)		/				
N O	(10-4-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		/	(10-4-3) 3.0審査へ	不受理		
	(10-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの父氏名の氏(YES, NO)		/				
YES	(10-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		/	(10-5-3)3.0審査へ	不受理		
N O	(10-5-4) → (12)		/				
N O	(10-6) 確認メッセージ 「父の情報が特定できないため、移記処理で父欄の更正を 行って下さい。」を表示する。		/	(10-6-1)3.0審査へ	応答内容は、処分区分には影響させない		

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	19-1/29
処 理 名		4.2 審査(入籍人更正区分)処理				1/4		備 考	
YES	YES	2, 4, 8	3	(10-7) 入籍先の父母続柄が男性系(10~29,51) (YES、NO)	/				
			YES	(10-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	/				
			YES	(10-9) → (10-11-1)	/				
			N O	(10-10) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。	/	(10-11)削除		(10-11)を削除(16版修正により)	
			YES	(10-10-1) → (10-11-1)	/				
			N O	(10-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。	/	(10-10-3) 3.0審査へ		不受理	
				(10-11-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	/				
			YES	(10-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。	/	(10-11-3) 3.0審査へ		不受理	
			N O	(10-11-4) → (12)	/				
			N O	(10-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	/				
			YES	(10-13) → (10-15-1)	/				
			N O	(10-14) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。	/	(10-15)削除		(10-15)を削除(16版修正により)	
			YES	(10-14-1) → (10-15-1)	/				
			N O	(10-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。	/	(10-14-3) 3.0審査へ		不受理	
				(10-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	/				
			YES	(10-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。	/	(10-15-3) 3.0審査へ		不受理	
			N O	(10-15-4) → (12)	/				
			その他	(11) → (12)	/				
				(12) 入籍人nの更正区分	/				
		3, 4, 9		(12-1) 入籍先の配偶者区分	/				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	20/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理			2/4	備 考			
YES	YES	3, 4, 9	1, 2	(13) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の名 = 入籍人nの母の名 (YES, NO) /				
				YES (14) → (16-2) /	(15) 削除	(15)を削除(14版修正により)		
				NO (16) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する。 /	(16-1)削除	(16-1)を削除(16版修正により)		
				YES (17) → (16-2) /				
				NO (18) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。 /	(19) 3.0審査へ	不受理		
				(16-2) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏 = 入籍人nの母の氏 (YES, NO) /				
				YES (16-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。 /	(16-4) 3.0審査へ	不受理		
				NO (16-5) → (21) /				
			0	(19-1) 入籍相手=3(母) (YES, NO) /				
				YES (19-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの母氏名の名 (YES, NO) /				
				YES (19-3) → (19-5-1) /				
				NO (19-4) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する。 /	(19-5) 削除	(19-5)を削除(16版修正により)		
				YES (19-4-1) → (19-5-1) /				
				NO (19-4-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。 /	(19-4-3) 3.0審査へ	不受理		
				(19-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの母氏名の氏 (YES, NO) /				
				YES (19-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。 /	(19-5-3) 3.0審査へ	不受理		
				NO (19-5-4) → (21) /				
				NO (19-6) 確認メッセージ 「母の情報が特定できないため、移記処理で母欄の更正を 行って下さい。」を表示する。 /			応答内容は、処分区分には影響させない	

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成25年3月1日	16	20-1/29	
処	理	名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理			2/4	備 考			
YES	YES	3, 4, 9	3	(19-7) 入籍先の父母続柄が女性系(30~49,52) (YES、NO)	/					
				YES (19-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの母氏名の名 (YES、NO)	/					
				YES (19-9) → (19-11-1)						
				NO (19-10) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する。	/	(19-11) 削除		(19-11) を削除(16版修正により)		
				YES (19-10-1) → (19-11-1)	/					
				NO (19-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(19-10-3) 3.0審査へ		不受理		
				(19-11-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの母氏名の名 (YES、NO)	/					
				YES (19-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(19-11-3) 3.0審査へ		不受理		
				NO (19-11-4) → (21)	/					
				NO (19-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの母氏名の名 (YES、NO)	/					
				YES (19-13) → (19-15-1)	/					
				NO (19-14) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する。	/	(19-15)削除		(19-15)を削除(16版修正により)		
				YES (19-14-1) → (19-15-1)	/					
				NO (19-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(19-14-3) 3.0審査へ		不受理		
				(19-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの母氏名の名 (YES、NO)	/					
				YES (19-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(19-15-3) 3.0審査へ		不受理		
				NO (19-15-4) → (21)	/					
				その他 (20) → (21)	/					
				(21) 入籍人nの更正区分	/					
		5, 7, 9		(21-1) 入籍先の配偶者区分	/					
			1, 2	(22) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の名=入籍人nの養父の名 (YES、NO)	/					
				YES (23) → (25-2)	/	(24) 削除		(24)を削除(14版修正により)		
				NO (25) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?」を表示する。	/	(25-1)削除		(25-1)を削除(16版修正により)		

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成25年 3月 1日		16	20-1/29
処 理 名		4.2 審査(入籍人更正区分)処理						3/4		備 考			
YES	YES	5, 7, 9	1, 2	NO	YES	(27) → (25-2)	/						
					NO	(28)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。			(29) 3.0審査へ				
						(25-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の氏=入籍人nの養父の氏 (YES, NO)	/						
					YES	(25-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。			(25-4) 3.0審査へ			不受理	
					NO	(25-5) → (31)	/						
			0			(29-1) 入籍相手=5(養父) (YES, NO)	/						
					YES	(29-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養父氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(29-3) → (29-5-1)	/						
					NO	(29-4) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。			(29-5) 3.0審査へ			Nの時、不受理	
					YES	(29-4-1) → (29-5-1)	/						
					NO	(29-4-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。			(29-4-3) 3.0審査へ			不受理	
						(29-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの養父氏名の氏 (YES, NO)	/						
					YES	(29-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。			(29-5-3) 3.0審査へ			不受理	
					NO	(29-5-4) → (31)	/						
					NO	(29-6) 確認メッセージ 「養父の情報が特定できないため、移記処理で養父欄の 更正を行って下さい。」を表示する。			(29-6-1) 3.0審査へ			応答内容は、処分区分には影響させない	
			3			(29-7) 入籍先の父母続柄が男性系(10~29,51) (YES, NO)	/						
					YES	(29-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養父氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(29-9) → (29-11-1)	/						
					NO	(29-10) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。			(29-11)削除			(29-11)を削除(16版修正により)	
					YES	(29-10-1) → (29-11-1)	/						
					NO	(29-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。			(29-10-3) 3.0審査へ			不受理	
						(29-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの養父氏名の氏 (YES, NO)	/						
					YES	(29-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。			(29-11-3) 3.0審査へ			不受理	
					NO	(29-11-4) → (31)	/						

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート			作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
					審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	20-1-1/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理				3/4		備 考			
YSE	YES	5, 7 9	3	N O	(29-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名 (YES, NO)	/				
				YES	(29-13) → (29-15-1)	/				
				N O	(29-14) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?」を表示する。	/	(29-15)削除	(29-15)を削除(16版修正により)		
				YES	(29-14-1) → (29-15-1)	/				
				N O	(29-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(29-14-3) 3.0審査へ	不受理		
					(29-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名 (YES, NO)	/				
				YES	(29-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(29-15-3) 3.0審査へ	不受理		
				N O	(29-15-4) → (31)	/				
		その他 (30) → (31)				/				
		(31) 入籍人nの更正区分				/				
		6, 7, 8	(31-1) 入籍先の配偶者区分			/				
		1, 2			(32) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の名=入籍人nの養母の名 (YES, NO)	/				
				YES	(33) → (35-2)		(34)削除	(34)を削除(14版修正により)		
				N O	(35) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。	/	(35-1) 削除			
				YES	(36) → (35-2)	/				
				N O	(37)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(38) 3.0審査へ	不受理		
					(35-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏=入籍人nの養母の氏 (YES, N O)	/				
				YES	(35-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(35-4) 3.0審査へ	不受理		
				N O	(35-5) → (42)	/				

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	20-2/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理			4/4		備 考			
YES	YES	6, 7, 8	0	(38-1) 入籍相手=6(養母) (YES, NO)	/				
				YES (38-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養母氏名の名 (YES, NO)	/				
				YES (38-3) → (38-5-1)	/				
				N O (38-4) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。	/	(38-5) 削除		(38-5)を削除(16版修正により)	
				YES (38-4-1) → (38-5-1)	/				
				N O (38-4-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(38-4-3) 3.0審査へ		不受理	
				(38-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの養母氏名の氏 (YES, NO)	/				
				YES (38-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(38-5-3) 3.0審査へ		不受理	
				N O (38-5-4) → (42)	/				
				N O (38-6) 確認メッセージ 「養母の情報が特定できないため、移記処理で養母欄の更正を 行って下さい。」を表示する。		(38-6-1) 3.0審査へ		応答内容は、処分区分には影響させない	
			3	(38-7) 入籍先の父母続柄が女性系 (30~49,52) (YES, NO)	/				
				YES (38-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養母氏名の名 (YES, NO)	/				
				YES (38-9) → (38-11-1)	/				
				N O (38-10) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。	/	(38-11) 削除		(38-11)を削除(16版修正により)	
				YES (38-10-1) → (38-11-1)	/				
				N O (38-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(38-10-3) 3.0審査へ		不受理	
				(38-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの養母氏名の氏 (YES, NO)	/				
				YES (38-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(38-11-3) 3.0審査へ		不受理	
				N O (38-11-4) → (42)	/				
				N O (38-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの養母氏名の名 (YES, NO)	/				
				YES (38-13) → (38-15-1)	/				
				N O (38-14) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。	/	(38-15)削除		(38-15)を削除(16版修正により)	
				YES (38-14-1) → (38-15-1)	/				
				N O (38-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄構成できません。」 を表示する。		(38-14-3) → 3.0審査へ		不受理	



第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成25年 3月 1日		16	22-2/29
処 理 名		4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理						4/4		備 考			
YES	YES	YES	5, 7, 9	3	N O	(35-10) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名 の名=入籍人配偶者の母氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(35-11) → (37)	/						
					N O	(35-12) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の母と入籍先の母は 同一人ですか?」を表示する。		(35-13) 3. 0 審査へ		Nの時、不受理			
					その他	(36) → (37)	/						
						(37) 入籍人配偶者の更正区分	/						
			6, 7, 8		(38) 入籍先の配偶者区分		/						
				1, 2	(39) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏名= 入籍人配偶者の養母氏名 (YES, NO)		/						
					YES	(40) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(41) 3. 0 審査へ		不受理			
					N O	(42) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は同一人 ですか?」を表示する。		(43) 3. 0 審査へ					
					YES	(44) → (48)	/						
					N O	(45) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正は できません。」を表示する。		(46) 3. 0 審査へ		不受理			
				0	(47) 入籍相手=6(養母) (YES, NO)		/						
					YES	(47-1) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の養母氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(47-2) → (48)	/						
					N O	(47-3) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は 同一人ですか?」を表示する。		(47-4) 3. 0 審査へ		Nの時、不受理			
					N O	(47-5) 確認メッセージ 「養母の情報が特定できないため、移記処理で 養母欄の更正を行って下さい。」を表示する。				応答内容は、処分区分には影響させない			
				3	(47-5-1) 入籍先の父母続柄が女性系 (30~49,52) (YES, NO)		/						
					YES	(47-5-2) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の養母氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(47-5-3) → (48)	/						
					N O	(47-5-4) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は 同一人ですか?」を表示する。		(47-5-5) 3. 0 審査へ		Nの時、不受理			



# 標準仕様書修正履歴

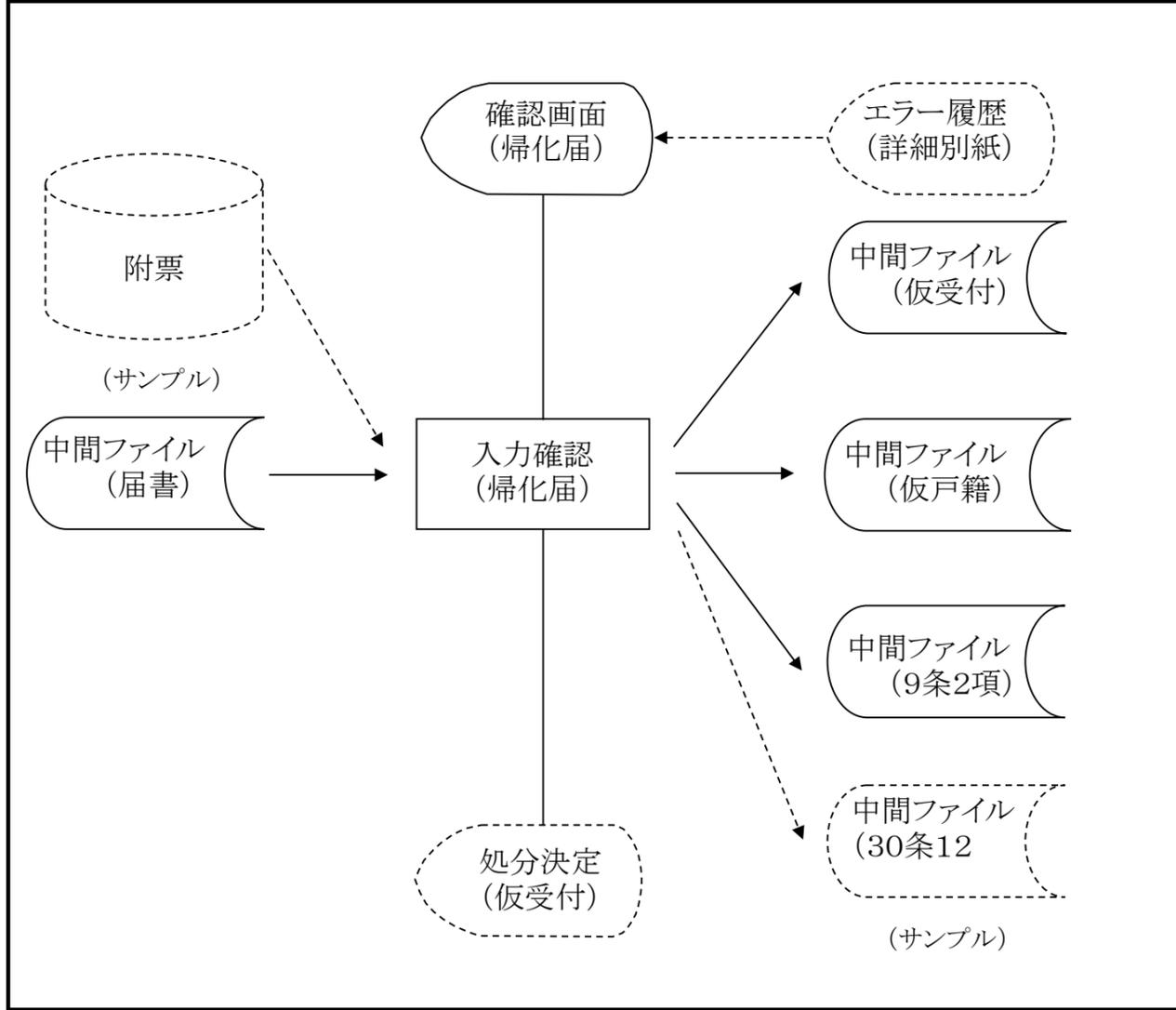
版数:16 1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データチェック(関連表) 2. 0 関連チェック ①(国取40) No.15, No.16の15歳チェックにおいて 年齢計算基準日を国籍取得年月日から受領日に変更 (6版の改版内容が8.3版で不正に戻っていた ことへの対応)	006	

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	6/17
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック(1/3)		国籍取得					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.4) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.4) 発送元≠スペース であること						
3	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.3) 送付日≥ (No.2) 受領日 であること						
4	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.5) 在外送付区分=0 : (受領分) であること						
5	(No.4) 発送元≠スペースのとき (No.5) 在外送付区分≠0 : (受領分以外) であること						
6	(No.4) 発送元≠スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 のとき (No.5) 在外送付区分=1 : (国内からの送付) であること						
7	(No.4) 発送元≠スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 以外の とき (No.5) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) または (No.5) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること						
8	(No.6) 処理日≠スペースのとき (No.6) 処理日 > (No.2) 受領日であること						
9	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.3) 送付日=スペースであること						
10	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.8) 郵送日≤ (No.2) 受領日						
11	(No.7) 本非区分=1 (本籍) のとき (No.20) 届後本籍=管内本籍 であること						
12	(No.7) 本非区分=2 (非本籍) のとき (No.20) 届後本籍=管外本籍 であること						
13	(No.10) 漢字氏名の氏 = (No.21) 届後戸籍の筆頭者の氏 であること						
14	(No.13) 生年月日から15歳未満のとき (No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペース であること						
15	(No.13) 生年月日から15歳以上のとき (No.30) 15歳未満の届出人資格1=スペース であること						
16							
17							
18	(No.17) 国籍取得年月日≤ (No.2) 受領日 であること						
19	(No.19) 戸籍変動区分=1 (父母の戸籍に入籍) または 2 (父の戸籍に入籍) または 3 (母の戸籍に入籍) のとき (No.22) 届後戸籍での筆頭者区分=0 (構成員) かつ (No.23) 届後戸籍での配偶者区分=0 (未) であること						
						受領日から 年齢を算出する	
						8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除	



1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
附票データベース	入力(サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		
中間ファイル(30条12第1項)	出力(サンプル)		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集、出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集、出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集、出力する。
- (6) 中間ファイル(30条12第1項)を編集、出力する。----- (サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
    - 3.1 帰化(3. 2の条件以外)
    - 3.2 その他(除籍配偶者(送付・除籍のみ)) または (除籍(養)父母(送付・除籍のみ))
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [戸籍特定])
    - 4.1 戸籍特定(新戸籍編製) ※ひな型A. 1に対応
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [個人特定])
    - 5.1 個人特定 ※ひな型C. 1に対応
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [身分事項])
    - 6.1 帰化者
    - 6.2 帰化者の日本人配偶者(入籍)
    - 6.3 帰化者の日本人配偶者(除籍)
    - 6.4 帰化者の日本人配偶者(記録)
    - 6.5 帰化者の父または母(入籍)
    - 6.6 帰化者の養父または養母(入籍)
    - 6.7 帰化者の父または母(除籍)
    - 6.8 帰化者の養父または養母(除籍)
    - 6.9 帰化者の父(記録)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 7.1 帰化者
    - 7.2 帰化者の日本人配偶者
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル/30条12第1項)----- (サンプル提示)
    - 8.1 帰化者
    - 8.2 帰化者の日本人配偶者
    - 8.3 帰化者の(養)父母

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	5/56	
処 理 名	0.0 本紙 4/5						備 考	
	(75) 同時帰化者数>0である (YES, NO) /							
	YES	(76) 同時帰化者の数だけ(77)~(82)の処理を繰り返す /						
		(77) 同時帰化者nの個人特定を編集・出力する [5.1] /						
		(78) 同時帰化者nの身分事項を編集・出力する [6.1] /						
		(78.1) 戸籍変動区分=2 ((養)父・母の戸籍に入籍)? (YES, NO) /						
	YES	同時帰化者n帰化記録者資格1 または 2? (001:父, 010:養父, 011:養母) /						
		001	(80) 帰化者の父の身分事項に 子の帰化を編集・出力する [6.9] /		配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する			
		003	(81) 帰化者の養父の身分事項に 子の帰化を編集・出力する [6.10] /		配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する			
		004	(82) 帰化者の養母の身分事項に 子の帰化を編集・出力する [6.10] /		配偶者区分=妻に記録, いなければ筆頭者に記録する			
	N O	(82.1) → (83)へ /						
		(83) → (85)へ /						
	N O	<del>(84) ⇒ (85) ⇐</del> (削除) /						
		(84.1) 戸籍変動区分=3 ((養)父母で新戸籍編製) である (YES, NO) /						
	YES	(84.2) 在外送付区分≠0 (受理以外) である /						
		YES	(84.3) 養/父母本籍=管内である (YES, NO) /					
			YES	(84.4) 帰化記録者資格1=001 (父) または スペース (母) である /		受53, 帰化11の対応		
			YES	(84.5) 帰化者の父または母(除籍)の 身分事項を編集・出力する [6.7] /				
			N O	(84.6) 帰化者の養父または養母(除籍)の 身分事項を編集・出力する [6.8] /				
		(85) 在外送付区分=0:受理分 または 2:在外公館の直接送付である (YES, NO) /						
	YES	(86) 帰化者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.1] /						
		(87) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) である (YES, NO) /						
	YES	(88) (養)父母について中間ファイル(9条2項)編集・出力する [7.3] /						
	N O	(89) → (101) /						

# 戸籍情報システム 標準仕様書

改訂第16.0版

第8分冊追録

日本加除出版株式会社

発行者 日本加除出版株式会社

戸籍標準仕様研究会  
東京都豊島区南長崎3-16-6  
03-3953-5757

本標準仕様書は下記の各団体から派遣された研究員の調査研究により作成されたものです。

法務省民事局民事第一課

東京法務局

東京都豊島区

東京都新宿区

東京都大田区

株式会社TKC

株式会社 日立製作所

株式会社 両毛システムズ

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本電気株式会社

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

富士通株式会社

第7. 2. (24)

戸籍副本データ管理システム

第 7 2 (24)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		戸籍副本データ管理システム	システム化調査研究会	平成25年3月 1日	平成 年 月 日	16	1/1

1. 戸籍副本データ管理システムの構築に伴う、電算化戸籍の副本の送信方法等については、別紙の「戸籍副本データ管理システムに係る戸籍情報システム要件定義書」を参照すること。